

発行 つくばみらい市商工会
〒300-2341 つくばみらい市福田671-2
編集発行人 山野井 周一
会員数 789名

TEL 0297-58-1700
FAX 0297-58-7969

E-mail info@miraishoko.com
HP http://www.miraishoko.com



あふしに Mirai

3月31日(金)〜4月4日(火)に開催

福岡堰さくらまつり

グルメブースは4月1日(土)・2日(日)

厳しい寒さが落ち着き始め、吹く風が温かく感じられるこの頃、もうすぐさくらの季節ですね。福岡堰の桜並木は関東三大堰のひとつ、桜の名所で有名です。今年のさくらまつりは3月31日(金)から4月4日(火)まで開催されます。期間中の4月1日(土)・2日(日)は地元店舗によるグルメブースを設ける予定です。1.8キロメートルの桜並木は見事な景観となつて、多くの見物客に感動と安らぎを与えてくれます。福岡堰をバツクに水面に映る景色や水面を染める花びらもまた美しいばかりです。桜のトンネルを散策したり、写真家は素晴らしい景観を思い出の一枚に収め



昨年の様子

つくばみらい市 福岡堰 さくらまつり

2023年 3/31(金)〜4/4(火)

1 4月1日(土) 2 4月2日(日)

YAWARA 福岡堰さくら公園

まつり期間中無料シャトルバス運行

主催/福岡堰さくらまつり実行委員会

つくばみらい市観光協会 (産業経済課内)

TEL/0297-58-2111(内)

TX つくばエクスプレス お出かけはTXが便利です!

秋葉原さみらい駅 区間快速41分

駐車場は4月1日・2日のみ有料(1日1台500円)になります。

新入会員紹介

ごはんやタナカクン 上小目

飲食店(定食各種他)

長島タイル 狸穴

タイル職人

シルエット美容室 谷井田

美容業

高嶋工業 小絹

外構工事

FAVORITE 絹の台

居酒屋

小坂建材 鬼長

運送業

会員視察研修

2月16日晴天の下、参加者25名で、3年ぶりの視察研修に行つて来ました。今回は女性参加者が多く、終始賑やかな旅となりました。最初は東京ビッグサイトでのギフトショー。とにかく広い会場に国内外含め2774のギフトと雑貨とグルメのブースが集まり、自社製品のPRトークや試食・試飲などがありました。目を引くディスプレイやつついいて聞いてしまうトーク術なども学べる貴重な体験です。活気と熱気にも体も圧倒されたあつという間の2時間でした。

お台場のホテル30階の素晴らしい眺望の中での美味しいランチの後、浄土宗大本山の増上寺では、お坊さんの案内の下、本堂や徳川家の墓所等、他、通常は入れない経蔵等も見学し、家康公にあやかっ

て勝運のお守りも購入しました。最後の東京タワーでは、何十年ぶりで来たという人も多く、地上150mの展望台からの眺めに「昔と全然違う」との声も聞かれました。

明日からの仕事への英気を養えた有意義な視察研修でした。(鈴木)

東京タワーにて集合写真

東京タワーより望む増上寺

旬食采 笑吉 谷井田

飲食店

大陽電気 陽光台

電気工事

(株)風實 筑西市

食品販売(ハムベーコンソーセージ)

(R.4.10月〜R.5.2月加入)

※敬称略・順不同

☆商工会では加入事業所を随時募集しています。未加入事業者はぜひ加入をお願いいたします。新規開業を計画されている方のご相談もお気軽にご連絡ください。

親睦交流ゴルフ中止

交流事業として毎年行っている、埼玉県伊奈町商工会との親睦交流ゴルフ。今年はその商工会が担当で、市内ゴルフ場での開催予定でしたが、当日の天候に恵まれず、残念ながら中止となりました。

参加予定者は次年度開催に向けて各自練習に励んでいます。

(栗原)

春夏秋冬中

2月、「春夏秋冬」を執筆中、まだ寒い日が続いています。暦の上では「立春」を迎えるなど春の陽気が感じられる時期でもあります。立春は一年を二十四に区切った「二十四節気」の一番目で、一年で最も日が短い冬至と、昼夜の長さがほぼ同じになる春分との中間に当たります。また、茶摘みで有名な「八十八夜」や、台風のあたり日といわれる「二百十日」などの起算日が立春です。

日本では季節の変わり目を「節分」として大切にしてきました。節分は立春、立夏、立秋、立冬の前日にあたりますが、次第に立春の前日だけを節分と呼ぶようになりまし

た。節分といえは豆まきをして、ヒイラギの枝にイワシの頭を刺し、玄関に掲げる節分特有の飾りもあります。昔からのいろいろな行事は残していきたいものです。

女性部 主張発表大会

第19回茨城県商工会女性部主張発表大会がつくば国際会議場で開催されました。県内6ブロックから1人ずつ、代表者が選ばれ、今年がつくばみらい市が代表で当会女性部員赤羽敦子さんが発表をしました。コロナが流



発表をする赤羽さん

行つてから思うように活動できていなかった女性部ですが、今回の感染症拡大をきっかけに自身の事業所の災害対策の強化を行ってきました。救命講習会受講、事業継続力強化計画の認定、非常時グッズの作成、使用指導など、事業活動に携わる一員として、家族として、経営を支えることができました。また他の発表者は地域で採れる大豆を使用した味噌作り、芋が採れる地域ではチューハイ作り、道の駅にコーナーを作ったと発表していました。惜しくも入賞には届きませんでしたが、とても素晴らしい発表でした。今回は坂東市商工会が関東大会

に出場します。つくばみらい市商工会女性部は、自分の事業経営と、地域振興に貢献し、みんなで仲良く様々な取り組みに挑戦してまいります。



がんばれ!! 熱いエールを送りました

青年部 漢まつり!!

青年部の「漢まつり」でサバイバルゲームを開催しました。



「漢まつり」とは例年行われる青年部の新築ブロック事業で、つくばみらい・つくば・

八郷・新治・かすみがうらの5単会の交流を目的としています。



今年も当青年部が担当となり、企画運営を行いました。天気にも恵まれ、初心者も

な一日でした！
なかなか個人では経験できないことに挑戦できるのも、漢まつりの良いところ。



もちろん女性も参加OK！青年部に入会して一緒に楽しみませんか？いつでも入会お待ちしております！

これまでの相談と解決事例をご紹介します!

- 雨どいが壊れてしまい雨水が流れ出しているので困っている←
- 工務店が対応し解決！雨が降っても安心。
- 自宅の庭と家廻りの草木を刈ってもらいたい←
- 造園業者が対応し解決！きれいになりました。
- 戸建ての門が壊れて閉まらないので直したい←
- 外構業者が対応し解決！きちんと、きれいに閉まるようになりました。
- 室内の壁の修理とクロスを張り替えたい←
- リフォーム会社が対応し解決！お気に入りの空間をご提供できました。

こんなお悩みありませんか?

住まいのお困りごと解決!

住宅修理 機器交換 外構工事 お庭手入れ

内装工事 換気・リフォーム 屋根修理
電気工事 エアコン交換 カラス対策
水道工事 万全設備交換 エクステリア施工
基礎工事 万全設備交換 外壁塗装
床張り工事 万全設備交換 防虫・防蟻対策

つくばみらい市商工会 建設業部会
ご用命・お問い合わせは ☎ 0297-58-1700

読者の声

あぶにーるを読み、商工感謝祭一日楽しめました。ガラガラポン、ハズレ。来年、再挑戦します。
・商工会報としては写真入りでも見やすいです。あぶにーるのデザインの変化には気がつきませんでした。
・ダジャレクイズ大好きです。いつも楽しみにして読ませて頂いています。新店の紹介なども嬉しいです。今年の商工祭は仕事で行けませんでしたが、残念でしたが、来年も楽しみにしています。又、新米が当ると尚嬉しいですね。
・いつも楽しく拝見しております。前回のクイズが正解だったので思い切つて今回初めて応募致しました。新入会員の方々の地図があれば嬉しいです。
・ジェラートありがとうございました。美味しかったです。馴染みのない商工会ですが、あぶにーる楽しみにしています。またまた当たるといいな〜😊

吉川事務局長が退職

吉川徹事務局長が今年度3月31日をもって、退職致します。合併前の伊奈町商工会の時から約20年。長い間お世話になりました。退職後はバイクツーリングを楽しみたいとのこと。趣味の時間を楽しんでくださいー長年にわたる商工業者への支援業務、お疲れさまでした。



クイズ・つくばみらい

Q: 今回もダジャレクイズです。「す」をたすと歌い出す飲み物はなあれ?」
正解者の中から抽選で10名様に、賞品をプレゼント。
あて先&しめきり
〒300-2341 つくばみらい市福田671の2 つくばみらい市商工会クイズ・つくばみらい係 4月14日、はがき・FAX・Eメール可
前回の答: いつも近くにあるお店はなあれ? (側)屋

編集者のひとこと

伊奈地区、谷井田に、結城三百国記念館がある。戦国時代、侍だった初代、海老原将監朝康が戦に負け、農家になり新田開発から、大地主なるまでのサクセスストーリーがあった。一五七〇年、海老ケ島城「今の明野町」にいた将監朝康は父親「俊元」の命令で板橋城、「伊奈」に援軍に向かうが、手薄になった城を佐竹軍に攻められ落城、父親も討死してしまう。城に戻れず板橋城に残るが一五八五年北条氏に属する多賀谷氏に攻められ落城、朝康は軍門に下り小田原の北条氏に仕える事になる。一五九〇年豊臣秀吉が小田原城を包囲し攻めて落城、北条氏が滅亡した。朝康は逃げ延び、菩提寺である板橋、永寿院に身を寄せることになる。戦いも無くなり、永寿院から矢を射て落ちた田んぼを住居とし農地の開拓を始める。「矢射田」の字を書いていた「谷井田村」の始まり。徳川家康が江戸城に入り関八州の新田開発が始まる。代官の伊奈半十郎忠治に従い、私財を投じて開発にあたった。徐々に土地を広げ大地主になり一六四三年頃まで名主を務めた。今も将監新田の地名が残る。(吉谷)